

昭和二十六年六月十六日

第六款

本誌八公債イ共ニ調済ス
知事ニテチ子ノハ志入タルコトニ付

以上

第七款

且其高目出イタルハ其高目ニシテ本誌第一類ノ志人掛
補給中其種別出資者自出附利ノ非業並ニ其間非業ノ出資者掛
子ノイヌ

第八款

知事セシ果ニ付ヨタルハ其高目ハ本誌ニ付ハ其合ニシムル
則亦四十一年附合第一二二二號イノレテ出イタル合ニ付リ
ハ附合ニ付ハシム

第九款

俸給ハ勤地村會社組合等ニシテ其額年額五十萬ニ準テ
其札附合ノ附合員ノ附合員ノ附合員ニ付ハシムルハ
出資者ニテマセハ附合員ノ附合員ニ付ハシムルハ

第一項並ニ第二項ノ附合員ニハ附合員トシテ附合員トシ

附合員ノ附合員

附合員ノ附合員

意見

明治四十一年勅令第一二七號大正九年勅令第八〇號及ソレヲ準用ス
ル勅令ニ依ツテ設立サレタル官業共済組合ハ其ノ年月ノ経過發達ト
共ニソノ包容スル總資産一億萬圓ヲ越ヘ年々二千六百萬圓ヲ越エル
收入ト一千萬圓ヲ越エル支出ト一千五百萬圓ヲ越エル資産繰入金額
ヲ生ズル巨大な機關トナリツツアル然ルニ此ノ巨大な共済組合資
産ノ飯屬ハ何等法律上明確ナラズ又年々一千萬二百萬圓ノ借金ヲ負
擔シテ居ル組合員ハ何等組合ノ管理運用ニ關與セシメラレザル如キ
矛盾ト不合理ニ置カレテキル此ノ如キ缺陷ノ解決ハ共済組合ヲ法人
トナシ得ル法律ヲ制定シ以テ財産ノ飯屬ヲ明ラカニシ組合ノ管理運
用ニ對スル組合員ノ參與權ヲ確認スルニアル全官業労働組合對策協
議會ハ茲ニ第三回協議會ヲ開催シ左ノ諸事項ヲ原案トスル法律ヲ案
ル五十四議會ニ於テ制定サレンコトヲ政府ニ要求ス
第一條 政府ノ事業ニ從事スル現業員ノ相互救済ヲ目的トスル共済